

1. 医師向けの早期診断のための研修会を開催する。

- ・年3回開催する。今年度は、乳がん・前立腺がん・すい臓がんについての研修会を行う。

実績：

「乳がんに関する早期診断の為の研修会」	平成26年10月23日（木）	琉球大学医学部附属病院
「前立腺がんに関する早期診断のための研修会」	平成27年2月開催予定	那覇市立病院
「すい臓がんに関する早期診断のための研修会」	平成27年2月13日（木）	県立中部病院

評価：10点

次年度：継続する。

2. 医師向けに放射線及び化学療法の副作用対策も含む研修会を開催する。

実績：

	放射線療法の副作用対策に関する研修会	化学療法と副作用対策に関する研修会
琉球大学医学部附属病院	平成26年11月20日（木）	平成26年 6月26日（木）
那覇市立病院	平成27年 2月17日（火）	平成26年 9月17日（木）
県立中部病院	平成26年 7月29日（火）	平成26年11月28日（金）

評価：10点

次年度：継続する。

3. 看護師対象に研修会を開催する。

- ・「患者の意思決定支援」基本的コミュニケーションスキルの理解と実際をテーマに開催する。

実績：平成27年1月31日（土）9：30～17：00 いちゅい具志川じんぶん館 開催予定

評価：10点

次年度：継続

4. 放射線技師を対象とした研修会を開催する。

- ・各拠点病院にて、年1回放射線技師向け研修会を開催する。

実績：未実施

評価：0点

次年度：継続

5. 検査技師を対象とした研修会を開催する。

- ・各拠点病院にて、年1回検査技師向け研修会を開催する。

実績：平成27年2月13日、14日 那覇市立病院、中部病院で開催予定

評価：10点

次年度：継続

6. 認定薬剤師制度の活用、薬剤師向けの研修会実施

・緩和薬物療法認定薬剤師制度活用、緩和医療薬学会での単位取得を視野に入れた薬剤師向けの研修会を企画・実施する。

実績：緩和薬物療法認定薬剤師育成のための単位取得勉強会を5回開催。がん認定薬剤師向け研修会を開催。

評価：7点

次年度：県内開局薬剤師向け県内独自のがん研修制度策定を行う

7. 他職種で構成されたチームでがん治療の副作用対策が行えるようチームを対象とした研修会を開催する。

・年1回開催する

実績：未実施

評価：0点

次年度：実施する

8. がんのリハビリテーションに関わる医療従事者を育成するための研修会を開催する

・年1回開催する

実績：計画案はあるが未実施

評価：0点

次年度：継続

9. 協議会活動の報告

・これまでの部会活動についてポスターを作成し、県内の薬剤師会、細胞学会、看護研究学会などでポスター展示を行う。また、県医師会総会でポスターセッションで報告する。

実績：未実施

評価：0点

次年度：継続

10. 研修会の人材バンク（講演者リスト）の作成

・各医療機関に調査を実施し、疾患別、病院別でまとめ、協議会HPへ公開する。

実績：更新、HPへの公開はまだ出来ていない

評価：5点

次年度：継続する

11. 拠点病院主催の研修会スケジュールの作成

・各拠点病院主催の研修会の日時、内容を作成しHPへ公開する。

実績：琉球大学医学部附属病院で主催された研修会の日時、内容のみHPで公開した。

評価：5点

次年度：各拠点病院主催の研修会の日時、内容もHPへアップできるようにする。

平成26年度第2回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨

[日時] 平成26年9月18日(木) 16:10～17:40

[場所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

[参加者] 6名: 喜舎場朝雄(沖縄県立中部病院)
 増田昌人(琉大病院がんセンター)
 下地孝子(琉大病院看護部)
 尾崎信弘(沖縄県立八重山病院)
 吉澤龍太(那覇市立病院)
 我如古春美(北部地区医師会病院)

[欠席者] 5名: 宮国孝男(那覇市立病院)
 池間龍也(沖縄県立宮古病院)
 山城篤(那覇市立病院)
 伊藤昌徳(エムスリーマーケティング株・
 ぼたん薬局)
 仲真良重(会営薬局うえはら)

[陪席者] 1名: 下地亜樹絵(琉大病院がんセンター)

協議に先立ち、平成26年度第1回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨が承認された。

報告事項:

1. 平成26年度第1回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨について

前回の研修部会の議事要旨を基に、報告事項と協議事項の内容確認が部会長の喜舎場先生より行われた。

2. 今年度の研修部会委員一覧について

本日の出席委員(6名)の出欠と研修部会委員の確認が行われた。

3. 各種研修会の報告について

①9月17日(水)に那覇市立病院で行われた「化学療法とその副作用について」吉澤龍太さんより報告された。

副作用についてこれまでは幅広くやっていたが、今回は焦点を絞った所、院外からの参加者が前回より増えたが実際には50名を超える事はなくアプローチが弱かったことが反省点である。

②9月6日(土)に那覇市立病院で行われた「細胞検査士養成講習会」、「細胞診断学講演会」の報告が喜舎場会長より開催済報告がなされた。

③6月26日(木)に琉大病院で行われた「化学療法の副作用対策に関する研修会報告」が増田委員より報告された。前年は、県医師会の方で行われたが人数が少ない為、今回は琉大看護部を借りての会議となった。それにより参加人数がいつもの3倍に増えた。レベルの高い話がされているのに、人が集まれない。考えとしては、那覇市立病院の用に範囲を絞れば人が集まるのではないかと。の事。

前回、放射線治療の研修会を肺がんに絞って行ったところ、参加者が40名だった。今回は化学療法を例えば胃がんに絞り込んで行ったほうがいいのか。など、テー

マを絞ったほうが勉強になるので人が集まるだろうとの事。が、しかし参加された方には好評である。琉大病院は専門家向けの研修会をしなくてはならないが、まだ一般的な副作用対策もうまくいってないのにレベルを上げていいのかという問題はあるが、研修会に参加しなくては専門性もレベルの均てん化もないのではないか、等、増田委員から委員に意見を求めた。

- ④下地看護部長より、前回の研修会で病棟看護師からのアプローチで参加されるドクターが増えたとの報告があり、委員のみなさんからそれは必要な事であるという意見があった。また、レベルアップを図るより基本ベースでチームとして今困っている事で関心がある事に焦点を当ててから次のステップに進んで欲しいとの報告があった。
- ⑤吉澤委員より、口腔ケアの口内炎も治療より疼痛コントロールも含めた話をするとう広がるのではないかという話があった。来月中部病院で開かれる研修会でやって欲しいとの勧めもあった。
- ⑥7月下旬に中部病院で行われた「大腸がんの放射線治療と副作用に関する研修会」の報告が喜舎場部会長よりあった。いい内容の研修会だったが、院内の医師は30名程、院外からの医師、看護師等は数名の参加であった。参加された看護師、薬剤師等からはアンケートでいい評価が得られた。
- ⑦全委員より、次回の議題の案として口内炎、乳がんのラジエーション、放射線治療、意見の分かれるところを研修会にしてはどうかという話があった。
- ⑧全委員より、外来化学療法室についての意見交換があった。
- ⑨下地委員より外来で告知や病状説明をする際の医師や看護師の現状の問題点を提起し、これからの課題として取り上げて欲しいとの要望に尾崎委員や増田委員と協議がなされた。
- ⑩看護師も資格だけではなくエキスパートになれるようなシステム作りと役割を持たす必要があるとの意見があった。

4. その他

①増田委員より、表面に出てくるがんの臭いにいいという GM-Clean50 の商品の紹介が行われた。

協議事項：

1. 今年度の事業計画と部会予算（ロジックモデル改訂作業も含む）

2. 部会の再編について

増田委員より、がん政策部会からのお願いが

3. 専門資格の更新に必要な研修会の開催について

整形外科主催の疼痛コントロール

4. 次回の部会開催日について

参加された委員で次回、第3回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会の日程が協議され可決された。

次回開催日は、平成27年1月22日（木）16：00～

場所：琉大病院がんセンター

平成26年度第3回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨

[日 時] 平成27年1月22日(木) 16:15~17:45

[場 所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

[参加者] 5名: 喜舎場朝雄(沖縄県立中部病院)
増田昌人(琉大病院がんセンター)
宮国孝男(那覇市立病院)
尾崎信弘(沖縄県立八重山病院)
池間龍也(沖縄県立宮古病院) skype

[欠席者] 5名: 宮国孝男(那覇市立病院)
伊藤昌徳(エムシーマーケティング株・ぼたん薬局)
仲真良重(会営薬局うえはら)
吉澤龍太(那覇市立病院)
山城篤(那覇市立病院)

[陪席者] 1名: 下地亜樹絵(琉大病院がんセンター)

協議に先立ち、平成26年度第2回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨が承認された。

報告事項

1. 平成26年度第1回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨について

前回の研修部会の議事要旨を基に、報告事項と協議事項の内容確認が喜舎場部会長より行われた。

2. 各種研修会報告

(1) 肺の放射線療法とその副作用対策について

一昨年好評だった「肺の定位放射線治療」をテーマに琉大で研修会が開催された。

講師は、中部病院の玉城稚奈先生。受講者は医師5名を含む24名。講師の選定も難しいので放射線は琉大の戸板教授に一任してはどうかという話が増田委員よりあった。

(2) 乳がんの化学療法とその副作用対策について

宮国副部会長を講師に招いて沖縄県立中部病院で開催された。

受講者は56名。

最近の研修会の中では、テーマが乳がんという事もあり中部病院開催の研修会の中では受講者も多く、一般市民や院内からの参加も多かったとの報告が喜舎場部会長よりあった。

(3) 大腸がんの放射線療法について

那覇市立病院の足立源樹先生を講師に招き、中部病院で開催されたという報告が喜舎場部会長よりあった。

受講者は医師7名を含む47名。

(4) 病理医の現状と病理医の育成

琉大の吉見直己教授を講師に招き、中部病院で開催されたという報告が喜舎場部会長よりあった。

受講者は36名。

めったにない講演会なだけに平日の17:30~は時間が早く、時間帯の見直しが必要ではないかとの意見があった。

3. 各種研修会案内

2月13日（金）県立中部病院、2月14日（土）那覇市立病院にて臨床検査技師向けの研修会が開催されるとの報告があった。

4. その他

池間委員より skype の音声が届き切れず会議が聞こえにくかったとの報告があった。

協議事項

1. 平成26年度事業評価について

出席した委員の皆様と一つ一つ確認しながら評価点をつけた。

1. 医師向けの早期診断の為に研修会を開催する

琉大では開催済み。H27.2月に中部病院で開催予定である。

評価：10点

次年度：継続

2. 医師向けに放射線及び化学療法の副作用対策も含む研修会を開催する

H27年2月の那覇市立病院での開催予定が実施されれば本年度はすべて開催済みである。

評価：10点

次年度：継続

3. 看護師対象に研修会を開催する。

H27年1月31日（土）に中部病院主催で開催予定

評価：10点

次年度：次年度の持ち回りで開催している病院を確認する。

4. 放射線技師を対象とした研修会を開催する

評価：0点

次年度：継続

5. 検査技師を対象とした研修会を開催する

平成27年2月13日、14日 那覇市立病院、県立中部病院で開催予定

評価：10点

次年度：継続

6. 認定薬剤師制度の活用、薬剤師向けの研修会実施

今年度は、緩和薬物療法認定薬剤師向け認定単位取得可能勉強会を5回開催。がん認定薬剤師向け研修会開催。

評価：7点

次年度：県内向け開局薬剤師向け県内独自のがん研修制度策定を行う

7. 他職種で構成されたチームでがん治療の副作用対策が行えるようチームを対象とした研修会を開催する

未実施。

評 価：0点

次年度：年1回実施する

8. がんのリハビリテーションに関わる医療従事者を育成するための研修会を開催する

那覇市立病院で計画案は作成されたが実施には至っていない

評 価：0点

次年度：年1回実施する

9. 協議会活動の報告

これまでの部会活動についてポスターを作成し、県内の薬剤師会、細胞学会、看護研修学会などでポスター展示を行う。また、県医師会そうかいでポスターセッションで報告する。

実 績：未実施

評 価：0点

次年度：実行に移せるように調整していく。

10. 研修会の人材バンク（講演者リスト）の作成

各医療機関に調査を実施し、疾患別、病院別でまとめ、協議会HPへ公開する

実 績：更新、集計中である

評 価：5点

次年度：4月に更新予定

11. 拠点病院主催の研修会スケジュールの作成

各拠点病院主催の研修会の日時、内容を作成しHPへ公開する

実 績：琉大病院で主催された研修会の日時、内容のみHPで公開した。

評 価：5点

次年度：各拠点病院と連携し、各拠点病院主催の研修会の日時、内容もHPへ公開する。

2. 平成27年度事業計画と予算案について

2月にロジックモデルを含めたアウトプット、アウトカムの研修会を開催予定であるという報告が増田委員よりあった。

3. 平成27年度の研修会のテーマと開催スケジュールについて

早期診断の為の研修会

主催者病院	テーマ	開催月
琉大病院	胆管	8月
那覇市立病院	子宮	11月
県立中部病院	がん早期診断におけるPETの役割	H28年2月

化学療法と副作用対策に関する研修会

主催者病院	テーマ	開催月
琉大病院	肝胆膵	6月
那覇市立病院	大腸	9月
県立中部病院	肺	12月

放射線療法と副作用に関する研修会

主催者病院	テーマ	開催月
琉大病院	新しい放射線使用機器の特性	10月
那覇市立病院	頭頸部腫瘍	H28年1月
県立中部病院	転移性脳腫瘍	7月

4. 専門資格の更新に必要な研修会の開催について

沖縄県では薬剤師会や整形外科、リウマチ学会等は点数を貰えるようになっているが、看護協会を含めまだ難しい状況である。増田委員より引き続き努力していくとの報告があった。

4. 各施設などで開催している研修会の情報提供について

各拠点病院の事務での連携を図っていく。

5. 次回の開催日程について

平成27年度第1回研修部会は 平成27年4月23日(木) 16:00～
開催予定である。

6. その他

乳がんの 化学療法と 副作用対策

講師 **宮国 孝男** 先生

那覇市立病院 乳腺外科部長

場 所：沖縄県立中部病院 2階 会議室

日 時：平成26年11月28日（金）

18:00～20:00

対 象：医師・看護師・他 医療従事者

参加申込み不要・参加費無料

主催 沖縄県立中部病院 がん診療運営委員会

沖縄県がん診療連携協議会 研修部会

共催 琉球大学医学部附属病院 ・ 那覇市立病院

お問い合わせ

沖縄県立中部病院 がん相談支援センター

TEL:098-973-4111 内線 (3232)

担当 金城・新城・神谷

平成26年11月28日

地域がん診療拠点病院講演会
「乳がんの化学療法と副作用対策」報告書

日 時 : 平成26年11月28日(金) 18時～20時
場 所 : 沖縄県立中部病院 2階会議室
参 加 者 : 参加者56名(アンケート32名)
院 内 : 49名(医師・看護師・他コメディカル・一般市民)
院 外 : 7名

研修会内容

「乳がんの化学療法と副作用対策」

対 象 者 : 医療従事者
講 師 : 宮国 孝男先生(那覇市立病院 乳腺外科部長)

主 催 : 県立中部病院 がん診療連携拠点病院運営委員会
沖縄県がん診療連携協議会 研修部会
共 催 : 琉球大学医学部附属病院・那覇市立病院

アンケート結果・・・別紙

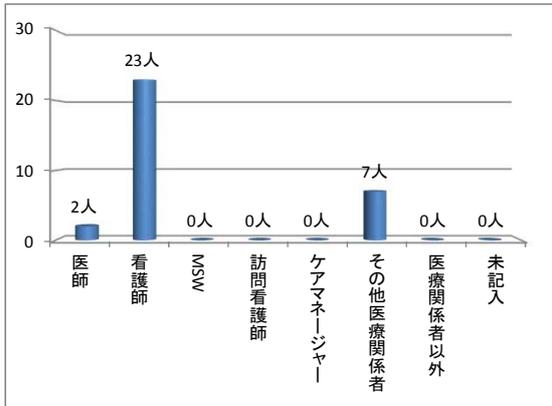


平成26年度 地域がん診療連携拠点病院講演会
「乳がんの化学療法と副作用対策」

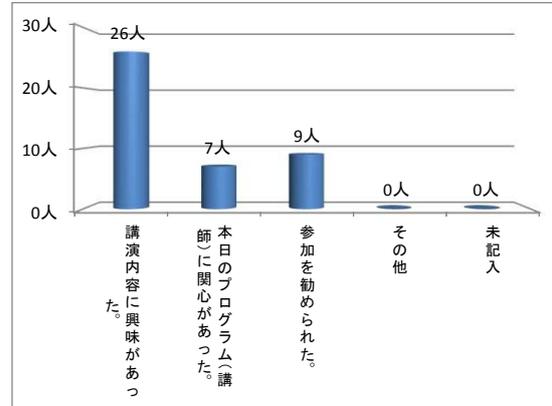
アンケート集計結果

平成26年11月28日(金) 18:00～
[参加者 56名、アンケート回答者 32名]
アンケート回収率 57.1%

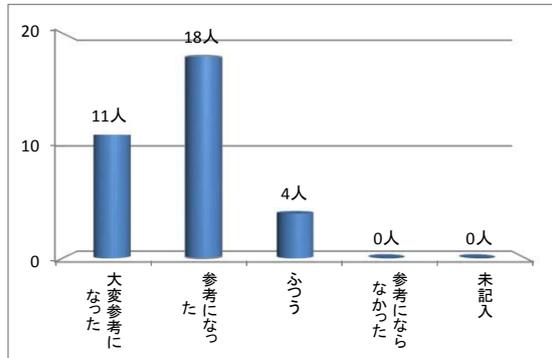
Q1. あなたのご職業を教えてください



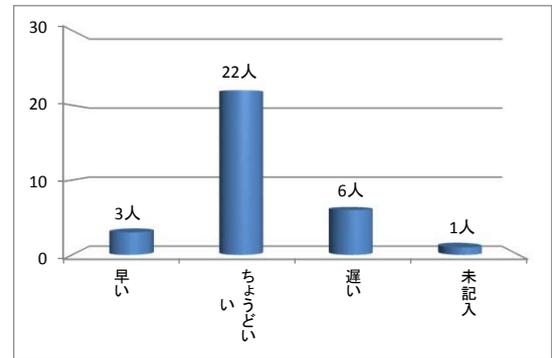
Q2. 今回の講演会を受講しようと思った動機を教えてください



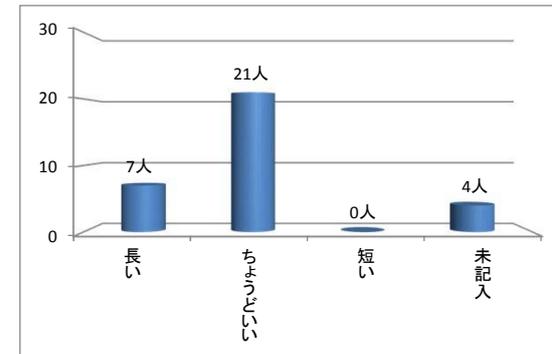
Q3. 本日の講演会は参考になりましたか



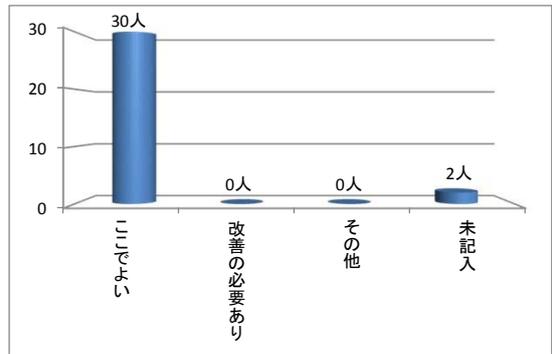
Q4-1. 開始時間



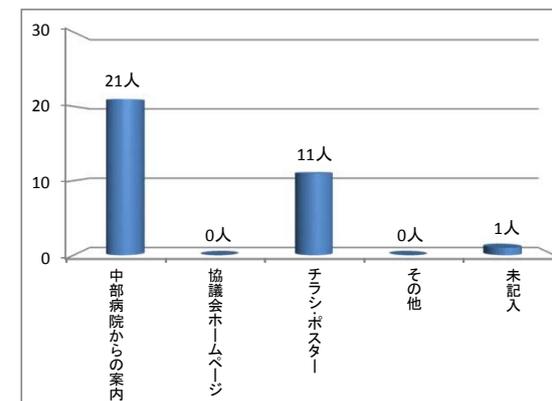
Q4-2. 講演時間



Q4-3. 開催場所



Q5. 今回の講演をどのようにお知りになりましたか



平成26年度 地域がん診療連携拠点病院講演会
「乳がんの化学療法と副作用対策」

アンケート集計結果

平成26年11月28日(金) 18:00～

Q6. 今後、行って欲しいテーマがあれば教えてください。

- ・ 膵臓癌の検査、治療について知りたい。
- ・ 看護師対象の学習会を希望します。
- ・ 緩和ケアの患者さん向けの食事の工夫(食欲がないときなど副作用の症状別の工夫も)
- ・ がん患者に対するメンタルケア
- ・ 肺がん、卵巣・子宮がんなど
- ・ 看護に関すること
- ・ 肺がんの化学療法

Q7. 本日の講演会に関する意見をお聞かせ下さい。

- ・ 化学療法の作用機序について知ることができました。ありがとうございました。
- ・ 声が小さく聞きづらいところがありました。
- ・ 日本語の資料だと、助かります。
- ・ 難しいと思いました。
- ・ わかりやすい講演の内容でした。
- ・ もう少し日本語あったらさらに分かりやすかったです。ありがとうございました。
- ・ 英語が多く、資料も小さく、わかりづらかった。要点をしぼって教えて欲しかった。
- ・ 内容が私には難しかった。
- ・ 個人的には、せめて18:30だと間に合います(仕事終了後)
- ・ いろいろある分子薬剤を、とてもわかりやすくまとめていただき、とても勉強になりました。

がん診療連携拠点病院研修会/主催:琉球大学医学部附属病院

放射線療法と その副作用対策について

日時:平成26年11月20日(木)
19:00~20:30

場所:琉球大学医学部
臨床講義棟1階 小講義室

講師:玉城 稚奈先生
(沖縄県立中部病院 放射線治療専門医)

演題:「肺の定位放射線治療」

平成25年11月7日に開催された研修会の再演になります。

対象者:がん医療に関わる全ての方

参加費無料/申込不要

共催:沖縄県がん診療連携協議会・研修部会、那覇市立病院
沖縄県立中部病院、北部地区医師会病院、沖縄県立宮古病院
沖縄県立八重山病院、九州がんプロ養成基盤推進プラン
平成26年度医療基盤活用型クラスター形成支援事業

お問合せ先

琉球大学医学部附属病院 担当:がんセンター事務・下地

TEL:098-895-1368 FAX:098-895-1497

URL:<http://www.ryukyucc.jp/> ①: akiee@jim.u-ryukyu.ac.jp

平成26年11月25日

放射線療法とその副作用対策について研修会報告書

日 時：平成26年11月20日（木）19：00～19：50

場 所：琉球大学医学部 臨床講義棟1階小講義室

参加者：受講者24名（アンケート回収23名）、スタッフ5名

（医師5名・看護師7名、放射線技師9名、その他医療関係者3名）

講演者：玉城 稚奈（沖縄県立中部病院）

演 題：肺の定位放射線治療

座 長：増田 昌人（琉球大学医学部附属病院 がんセンター長）

対象者：がん診療に関わる医療従事者

主 催：琉球大学医学部附属病院

共 催：沖縄県がん診療連携協議会・研修部会、那覇市立病院、県立中部病院、
北部地区医師会病院、県立八重山病院、県立宮古病院、九州がんプロ
養成基盤推進プラン、
平成26年度医療基盤活用型クラスター形成支援事業

*講演会終了後に活発な質疑応答があった。



「放射線療法とその副作用対策について研修会」 アンケート

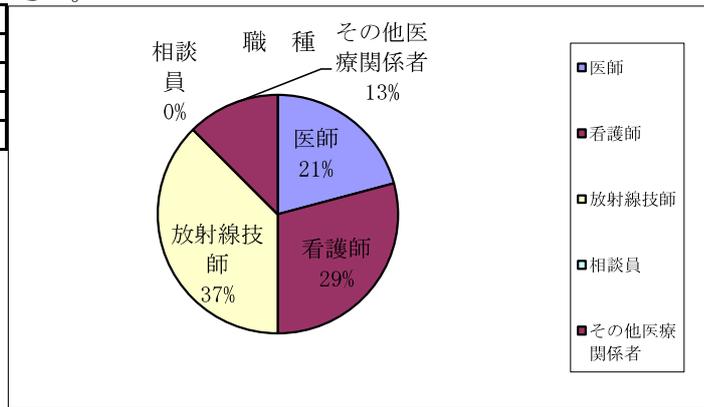
期 日：平成26年11月20日（木）19時00分～19時50分

場 所：琉球大学医学部 臨床講義棟1階小講義室

参加者：24名（アンケート記載23名）

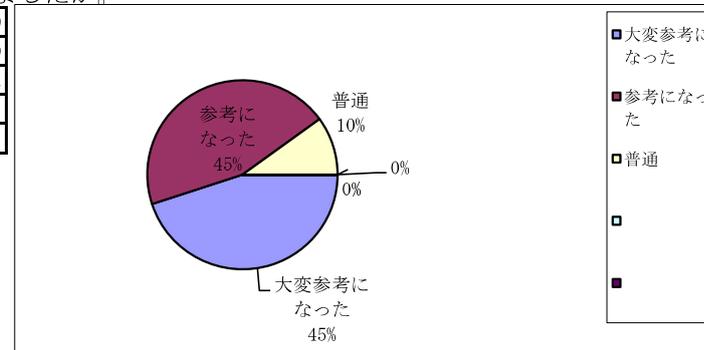
Q1. あなたのご職業を教えてください。

医師	5
看護師	7
放射線技師	9
相談員	0
その他医療関係者	3



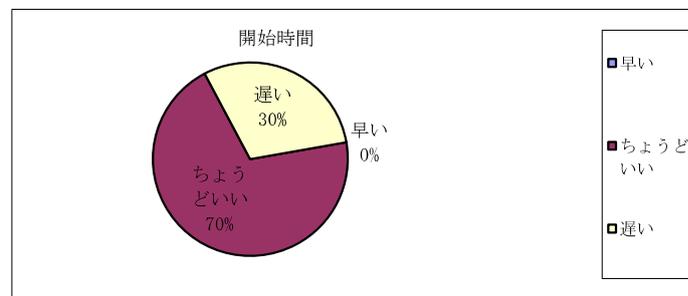
Q2. 本日の研修会は参考になりましたか。

大変参考になった	9
参考になった	9
普通	2



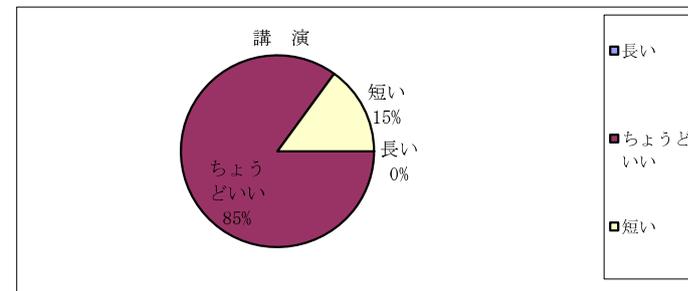
Q3. 講演時間はいかがでしたか。

開始時間	
早い	0
ちょうどいい	14
遅い	6



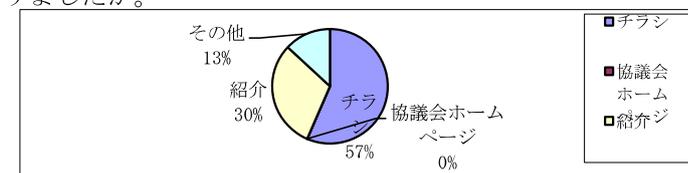
講演

長い	0
ちょうどいい	17
短い	3



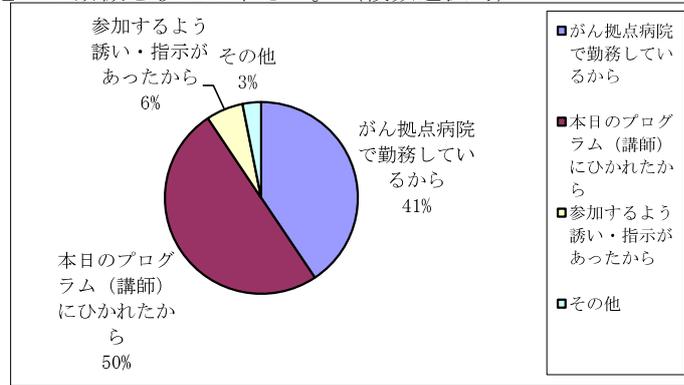
Q4. 今回の研修は何でお知りになりましたか。

チラシ	13
協議会ホームページ	
紹介	7
その他	3



Q 5. 今回の研修会を受講しようと思った動機を教えてください。(複数選択可)

がん拠点病院で勤務しているから	13
本日のプログラム(講師)にひかれたから	16
参加するよう誘い・指示があったから	2
その他	1



Q 6. 今後、研修会でやってほしいテーマがあれば教えてください。

- ・ 頭部SRT、頭頸部IMRT等
- ・ その他特殊なRT
- ・ IMRT
- ・ IMRTの治療方法
- ・ 沖縄県の放射線治療におけるQA, QCの均てん化
- ・ 検証の均てん化等について(方法や数値等)

Q 7. 本日の研修会に関するご意見、ご感想をお聞かせください。

- ・ 画像を見ながらで分かりやすかった
- ・ 患者の症例を多く出して頂きない
- ・ 質問も多く大変有意義な研修会だった
- ・ 講演の中で治療予後のリスクについてももう少し触れて欲しかった
- ・ 分かりやすくて勉強になった

平成26年7月29日

資料 19 - 6

地域がん診療拠点病院講演会
「大腸がんの放射線治療」について・・・ 報告書

日 時 : 平成26年7月29日(火)19時～
場 所 : 中部病院第1会議室
参 加 者 : 参加者47名(アンケート回収23名)
院 内 : 46名(医者・看護師・他コメディカル・一般市民)
院 外 : 1名(学生)

研修会内容

「大腸がんの放射線治療」

対 象 者 : 医療者向け
講 師 : 足立 源樹先生(那覇市立病院放射線科部長)
主 催 : 県立中部病院 がん診療連携拠点病院運営委員会
共 催 :

アンケート結果・・・別紙

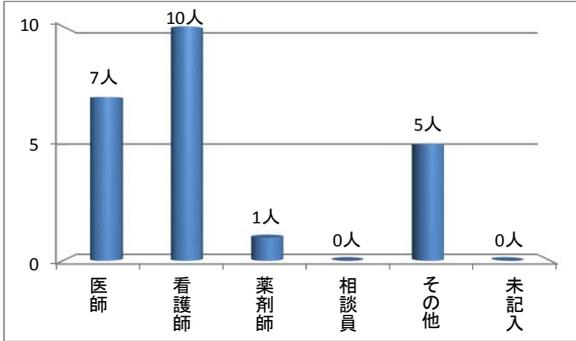
地域がん診療拠点病院講演会
「大腸がんの放射線治療」

アンケート集計結果

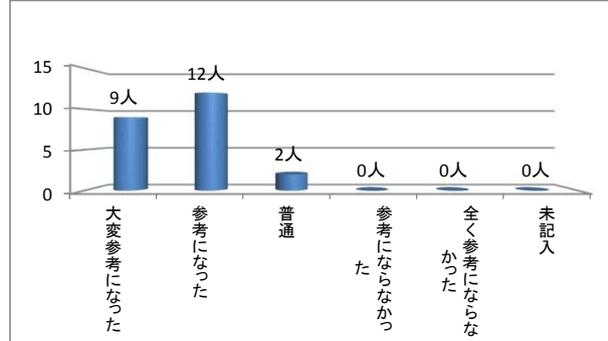
平成26年7月29日(金) 19:00～
[参加者 47名、アンケート回答者 23名]
アンケート回収率 48.9%

その他の医療関係者 回答
・放射線技師

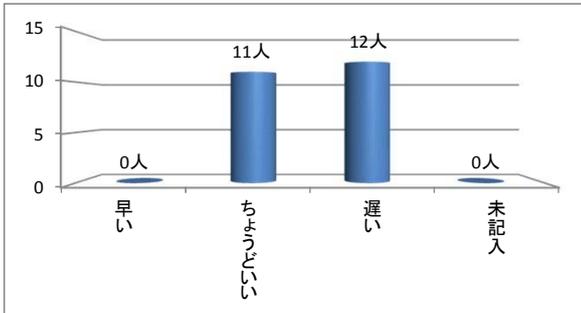
Q1. あなたのご職業を教えてください。



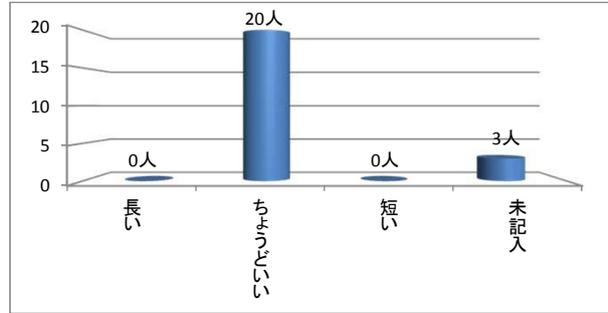
Q2. 本日の研修会は参考になりましたか。



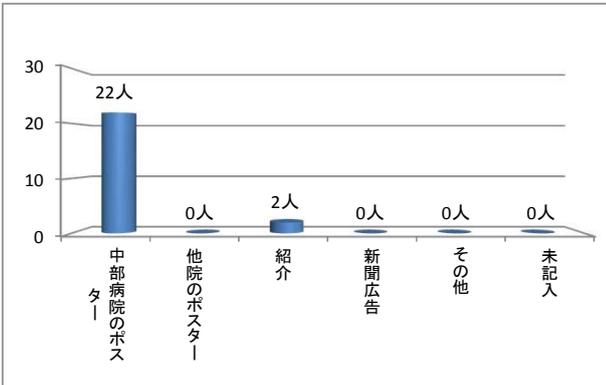
Q3. 講演時間はいかがでしたか。(開始時間)



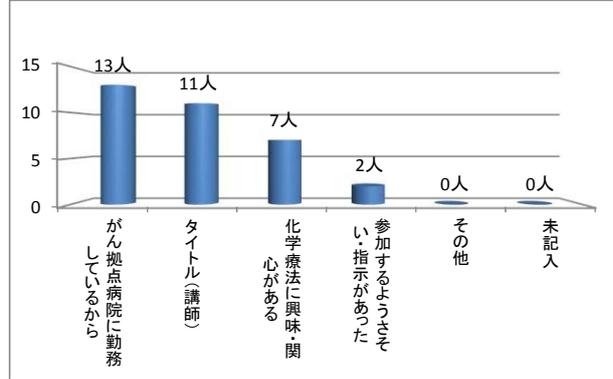
Q3-1. 講演時間はいかがでしたか。(講演)



Q4. 今回の研修会は何でお知りになりましたか。



Q5. 今回の講演会に参加しようと思った動機を教えてください。(複数選択)



地域がん診療拠点病院講演会
「大腸がんの放射線治療」

アンケート集計結果

平成26年7月29日(金) 19:00～

[参加者 47名、アンケート回答者 23名]
アンケート回収率 48.9%

Q6. 今後、行って欲しいテーマがあれば教えてください。

回答なし

Q7. 本日の講演会に関するご質問、ご意見、ご感想をお聞かせ下さい。

- ・ とてもわかりやすい講演でした。日本と欧米の放射線治療の違いや重粒子線ちりょうについて学べたのはとてもためになりました。ありがとうございました。
- ・ 下部直腸癌に対する放射線治療から重粒子線治療まで円滑な話しの進め方により、よく理解する事ができました。
- ・ 放射線治療のこれからの興味があります。おもしろい講演でした。ありがとうございました。